



整理収納アドバイザー 佐藤 江理子の

# 快適!くらしの 整理収納術

## Profile

1974年酒田市出身。酒田市内の住宅会社勤務を経て2008年に独立。現在酒田市ゆたかの森佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。



vol.6

片付けの専門家「整理収納アドバイザー」ならではの、目からウロコの収納アイデアで片付かない原因にチェックメイト! いつでも始められる手軽な収納術を厳選して紹介します。

## 買う前にできる事を考えよう

大掃除の気合とともに膨れ上がる「掃除用具」の数々…。今年の師走は賢く整理してみませんか。新たな洗剤の購入はちょっと待って! 食器用洗剤と手持ちの洗剤を見直すと、だいたい事足ります。スプレー容器に詰めて噴霧したり、漬け置きしたり、使い方次第で、十分な効果が期待できますよ。そして「衣類」は適正量を決めてスッキリと、「家電」も性能をきちんと引き出しましょう。これで正月の購買欲も減らせるはず!?

## 《STEP1・衣類》 自分の“適正量”を知る



衣類は①1年中着るもの、②季節もの、③年間数回は必ず使うもの(行事系など)に分けて収納する。それぞれの収納スペースが自分の「適正量」。もう入らなくなったら「捨てるから買う」と、不意の増殖を防げる。④たぶん着ないけど捨てるたくないものは、箱に入れて押し入れに。1年後、着るか処分するか決めよう。※処分=捨てる、譲渡、売却など

## 《STEP2・各種説明書》 機能を引き出し、さらに便利に



今の家電製品はどれも高機能で、その性能を使い切っている人はごくわずか。でも説明書を近くに置けば、高度な使い方もすぐにチェックできるので作業効率が跳ね上がるかも。見やすいように①掃除用、②キッチン用、③その他(まず見ないもの)など、場所別・用途別にファイリングしよう。新たな家電を買う前に、まずは性能を引き出そう。